

本年も何卒よろしくお願い致します。

《今週号の主な内容》

■先週・今週の報道発表

「中央環境審議会循環型社会部会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会有害廃棄物等越境移動ワーキンググループ合同会議報告書（案）」に対する意見募集（パブリックコメント）について

【環境省 平成 28 年 12 月 28 日】

■RPPC 事務局からのお知らせ

IMSBC コード第 3 次改正に伴う特殊貨物船舶運送規則等及び関係告示等の改正並びに関係通達について（続報）

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 29 年度港湾局関係予算で 2 件の補助制度創設へ
2. 次期国土交通省環境行動計画改定に向け審議

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

◇先週・今週の報道発表

「中央環境審議会循環型社会部会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会有害廃棄物等越境移動ワーキンググループ合同会議報告書（案）」に対する意見募集（パブリックコメント）について

詳細は、下記をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103409.html>

【環境省 平成 28 年 12 月 28 日】

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

◇RPPC 事務局からのお知らせ

1. IMSBC コード第 3 次改正に伴う特殊貨物船舶運送規則等及び関係告示等の改正並びに関係通達について

メルマガ第 658 号にてお知らせした標記につきまして、国土交通省の該当 HP に告示の掲載がありましたのでご案内します。詳細は、下記をご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr8_000007.html#a3

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

◇リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 29年度港湾局関係予算で2件の補助制度創設へ

国土交通省港湾局が要望していた平成29年度新規制度として、▽国際クルーズ旅客船受入機能高度化事業、▽港湾における農産物輸出促進基盤整備事業、の補助制度創設2件が認められた。

▽国際クルーズ旅客船受入機能高度化事業はクルーズ旅客の利便性や安全性確保等を図る事業を支援するもので、港湾管理者の他、民間事業者も補助事業の対象にしている。補助率は1/3で初年度は10億円を確保する予定。ボーディングブリッジや手荷物を円滑に取り扱う荷役機器など。

また▽港湾における農産物輸出促進基盤整備事業は、新たな輸出生産分野が見込まれる農産品の輸出競争力強化支援として、屋根付き岸壁やリーファーコンテナ用の電源供給設備等をに支援する。重要港湾以上補助率5/10、地方港湾4/10。

【港湾空港タイムス】

2. 次期国土交通省環境行動計画改定に向け審議

国土交通省は昨年12月21日、「社会資本整備審議会環境部会・交通政策審議会交通体系分科会環境部会」の第30回合同部会を開催し、国土交通省環境行動計画の改定に向け審議した。現行の行動計画は平成26年度に32年度を目標とした計画になっており、今回の審議を通じて国土交通省では新たな行動計画策定に向けた取組を進める。

今回の改定案では、①地球温暖化対策・緩和策の推進、②再生可能エネルギー等の利活用の推進、③循環型社会の形成に向けた取組の推進、④技術力を活かした環境貢献高度化の推進など7本の柱を示している。

【港湾空港タイムス】

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司	新日鐵住金（株）
部会員：山崎 和宣	五洋建設（株）
木村 竜也	東京都
梅木 重光	（株）酒田港リサイクル産業センター
新谷 聡	りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、菅木

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。